島根県の対応

島根県対策本部決定

2月26日に、政府は緊急事態措置を実施すべき区域を変更したことから、県民に対し、以下のとおり要請する。

なお、要請の期間は、令和3年3月1日から3月7日までとする。

1. 緊急事態措置を実施すべき区域である、埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県との往来を控えること。

この他に、栃木県、群馬県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県及び福岡県などのように都道府県が住民に対して、不要不急の外出自粛を要請している地域との往来については、慎重に判断すること。特に、発熱等の症状がある場合は、往来を控えること。

ただし、やむを得ない仕事や、就職活動、受験、葬儀、看病・介護などでの往来は、発熱等の症状がある場合を除き、控えて頂く必要はないこと。

2. 職場や家庭での感染を防ぐため、感染リスクが高まる「5つの場面 (飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間におよぶ飲食、マスクなしで の会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わり)」に注意し、 引き続き

- (1) 「3つの密」の回避
- (2) 「人と人との距離の確保」
- (3) 「マスクの着用」
- (4) 「手洗いなどの手指衛生」 など、基本的な感染症対策に取り組むこと。
- 3. 飲食店の利用について、各店舗において感染症拡大防止対策を徹底 してもらうこと、県民の皆様にも、そうした店舗を利用して頂くこと を前提として、
 - (1) 「県外の方との飲食」は、ノンアルコールの場合を含め、県内でも果外でも、控えること。
 - (2) 県外からの帰省など、県外の方が自宅に宿泊されたご家庭の方は、県外の方が戻られた後の2週間は、ご家族以外との飲食を、ノンアルコールの場合を含め、控えること。
 - (3) 県外への帰省など、県外の方の自宅に宿泊された方も、県内に 戻られた後の2週間は、ご家族以外との飲食を、ノンアルコール の場合を含め、控えること。
 - (4) 飲食店の利用について、当面、
 - ① 飲食の際の人数を、9人以下とすること。ただし、県外の方と飲食された方や、県外の方の自宅での宿泊をされた方は、2週間経過するまでは参加を控えること。
 - ② 時間については1時間30分を限度とすること。

- (5) 「接待を伴う飲食店」については、引き続き、
 - ① 県外での利用を控えること。
 - ② 県内でも、県外の方との利用を控えること。

ただし、いずれの事項も、鳥取県と、生活(通勤、買物等)圏域に 属する広島県・山口県の地域については、県内と同様に取り扱う。

- 4. 冬期においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する 観点で、「寒冷な場面における新型コロナの感染防止等のポイント」 に示されたとおり、適切な室内環境(温度、湿度等)を維持しつつ、 十分な換気を行うこと。
- 5. 感染拡大防止のため、各業界団体が主体となり、業種ごとに実施すべき基本的事項を整理した「感染拡大予防ガイドライン」を再度確認し、実践すること。
- 6. イベント開催の目安については、別紙の「島根県の対応」によること。
- 7. 厚生労働省が提供している接触確認アプリ(COCOA)を、感染拡大防止のため、積極的にインストールし、活用すること。
- 8. 事業所においては、在宅勤務(テレワーク)、時差出勤、自転車通 勤など、人との接触を低減する取組を行うこと。

9. 感染した方やその関係者などに対する、インターネットや SNS での誹謗中傷、うわさ話などは厳に慎み、県や市町村などの公的機関が発信する情報に基づき、人権に配慮した冷静な行動をとること。